

Sendai International Center News  
仙台国際センターだより

館内のお知らせやイベント情報、  
多文化共生や国際交流に関する情報が満載です！



今月のPick UP!!

日本語を勉強している外国人の方々へ  
「マンツーマンによる  
日本語学習サポートのご紹介」



公益財団法人 仙台国際交流協会

Sendai International Relations Association (SIRA/さいら)

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内

TEL 022-265-2211 / FAX 022-265-2485 / 〓 info@sira.or.jp

URL [www.sira.or.jp](http://www.sira.or.jp)

\*SIRAは、仙台国際センターの管理・運営を行っています。

SIRAからのお知らせ



★防災パンフレット

「地震から身を守るためのアドバイス」

新たに7言語追加作成しました★



日本語・英語・中国語・韓国語で作成している「地震から身を守るためのアドバイス」に新たに7言語のパンフレットができました。いつ、どこで起こるか分からない地震に備えて、外国人の方により分かりやすく防災の大切さを伝えるために作成しています。

インドネシア語・タガログ語  
ネパール語・ベトナム語・ベンガル語  
ポルトガル語・モンゴル語が追加!!

SIRAホームページからダウンロードできます。また、交流コーナーでも無料で配布しています

「地震から身を守るためのアドバイス」

言語：日本語・英語・中国語・韓国語・インドネシア語・タガログ語・  
ネパール語・ベトナム語・ベンガル語・ポルトガル語・モンゴル語

【内容】

地震について学ぼう／地震が怖いのはなぜ？／東日本大震災で困ったこと／地震が起こる前にできること／地震が起きてしまったら……／揺れがおさまったら……／避難所に行ったらすること／家族や友人と連絡がとれないとき／自分がどこにいるかを伝える／災害のとき、よく聞く日本語／情報の入手方法

世界のお祭り



このコーナーでは、毎月世界の様々なお祭りを紹介します

今月紹介するお祭りは… **フェリア デ アプリル (スペイン)**

スペイン南部の都市「セビリア」で行われる春のお祭り。カラフルなテントや小屋が並び、女性はフラメンコの衣装を着て、男性はスーツを着て踊りを楽しみます。小さな女の子も大人と同じように、花びらのようなフリルがついた民族衣装を着て、お祭りを楽しめます。

\*\* 4月、5月の仙台国際センター休館日\*\*

4月7日(月)、5月1日(木)・2日(金)

\* 5/26(月)は図書室の閉室日です。

## 日本語を勉強している外国人の方々へ マンツーマンによる 日本語学習サポートのご紹介

SIRAでは、仕事や育児などの都合で、学校や日本語教室に通えない方のために、日本語の学習をお手伝いする日本語ボランティアを紹介しています。お近くに日本語ができなくて困っている外国人の方がいたら、ぜひお知らせください。

### 申込み～学習開始まで

#### 申込みをする

仙台国際センター交流コーナーで申込みをします。申込書は、英語、中国語、ベトナム語のほか6ヶ国語あるので、安心して申し込むことができます。  
**申込は郵送、メール、FAXでは受け付けていません。**

#### SIRAから連絡がくる

申込書を参考に、SIRAが申込者の希望にあったボランティアを探して、申込者にメールか電話で連絡をします。マッチングの日時を決めます。  
**希望内容によっては、連絡までに時間がかかることがあります。**

#### マッチングをする

仙台国際センターで申込者とボランティアが顔を合わせをします。ここで、詳しい学習サポート内容を決めます。(いつ、どこで、何を勉強するかなど)  
**勉強したい教材があったら、持ってきてください。**



#### 学習がスタート!

マッチングで決めた内容に沿って、学習がはじまります。ボランティアと話し合いながら、楽しく日本語の勉強をしましょう。  
**学習サポートは基本的に週1回程度です。ボランティアと勉強する以外の時間も、積極的に勉強しましょう。**

### よくある質問

#### ●外国人なら誰でも申し込めますか? ●

基本的に入門または初級レベルの日本語能力で、日常生活を送ることが困難な方を対象としています。

#### ●学習サポートは誰がしますか? ●

SIRAに登録している日本語ボランティア(\*1)の方々です。初めて日本語を教える人、何回も教えたことのある人、いろいろな人がいます。

#### ●学習サポートにお金はかかりますか? ●

サポートは無料ですが、ボランティアの交通費、テキスト代、コピー等は基本的に学習者が支払います。

#### ●どのくらいの期間

#### 学習サポートを受けることができますか ●

学習サポート開始から、原則最長1年間です。

### (\*1) SIRA日本語ボランティア

学習者の立場に立って、学習者に寄り添いながら日本語学習のお手伝いをするボランティアです。

SIRA主催「日本語ボランティア入門講座」を修了した方が主に活動しています。

※「日本語ボランティア入門講座」は平成26年度の開講は予定していません。

### 「日本語ボランティア入門講座」修了生以外に活動しているボランティアもいます

SIRA日本語ボランティアの活動主旨及び内容を理解している方で、一定の資格(\*2)をお持ちの方々にも登録・活動いただいています。

(\*2)一定の資格についてはSIRAホームページをご覧ください  
<http://www.sira.or.jp/japanese/volunteer/japanese>

### 他にも、市内には日本語教室がたくさんあります

詳しくは、ホームページをみてください。

[http://www.sira.or.jp/japanese/life/japanese\\_lesson](http://www.sira.or.jp/japanese/life/japanese_lesson)

SIRAは日本語を勉強する外国人の方々を応援しています!

# 市民のチカラ

「市民のチカラ」は、地域でがんばる団体と市民をつなぐ“団体活動紹介コーナー”です。

今回は、日本と韓国の子どもたちに韓国語と韓国の文化を教育するために設立された「チングドウル」で院長をされている宋貞熹(ソン・ジョンヒ)さんにお話を伺いました。インタビューしたのは、SIRAでアルバイトをしている韓国出身の尹(ユン)です!

## いつ、どのような目的で設立された団体ですか



院長 ソンさん

2010年11月に設立しました。当初は、日本で生まれ韓国語ができない子どもを持つ韓国家庭と、日本人と韓国人が国際結婚した家庭の子どもたちのための韓国語教育、そして親の情報交換を目的としていました。

最近は韓国から帰国した日本人の子どもや、韓国語・韓国文化に興味のある日本人の親とその子どもへまで教育対象が広がり、国籍にとらわれず、韓国につながる人材を育成することを目指しています。

## 「チングドウル」という名前には特別な意味がありますか

「チング」は「友だち」という意味で、「ドウル」は複数形です。参加する子どもたちは、お互いが遊び相手であると同時に、韓国語の学習において刺激し合える良い競争相手です。実際に教育をしていると、親から韓国語学習を強いられた子どもより、仲間と交わりながら、遊びと競争を通して学習した方がより効果的であることに気づきます。

また、国籍と言語の問題の間に生じるかい離によって自分のアイデンティティーに混乱を感じる場合がありますが、お互いの同じ気持ちを感じ合い、慰め合える存在となってくれるという点でも「チング(友だち)」の意味は特別です。

## どのような方が先生として活動していますか



授業の様子

授業に参加する子どもの親が先生として活動しています。子どもと一緒に親が授業に参加することを基本とし、自分の子ども以外の子どもに教えています。

自分の親が先生として活躍する姿を見ることで、それまで親の日本語が完ぺきではないことを恥ずかしがっていた子どもたちも、親を誇らしく思うきっかけとなっています。

## 韓国語の授業以外に、どのような面重点をおいて活動していますか

現在30人程度の子どもが在籍しており、年齢とレベルに合わせて韓国語の授業を行っています。また、言語教育だけでなく、生徒たちが世の中を見る視野を広げ、多様性を追求し、自分と異なる部分を認めることができる多文化的な考え方を持つ人材を育成するため努力しています。

## 「チングドウル」で勉強する子どもたちに期待することはありますか

「チングドウル」で勉強する子どもは、韓国で生まれたい子どもたちより、日本で生まれて育った子どもたちの割合が高く、



チングドウルのみなさん

日本を故郷のように思っている子どもが多いです。このような子どもたちは、将来、日本と韓国の言語と文化をすべて理解する人材として育ち、両国において立派な架け橋の役割を担ってくれると期待します。

チングドウルのみなさん、ありがとうございました!

# Event Information

イベント情報

4月の仙台国際センターの催しや、SIRAに関わる事業をご紹介しますイベント情報欄です

Saturday  
5

## AFS日本協会 留学説明会

高校留学をしてみたい方や、「実際に留学するにはどうしたら良いのだろうか？」という疑問を持っている方へ情報提供します

日時：4/5(土) 13:30-15:30

場所：仙台国際センター1F 交流コーナー内研修室A

参加費：無料

主催/問合せ：(公財) AFS日本協会 宮城支部

Email: info-miyagi@afs.or.jp

Sunday  
13

## フローラルバレエスタジオ創立35周年記念公演 「くるみ割り人形」全幕

日時：4/13(日) 15:00-17:00

場所：仙台国際センター2F 大ホール

参加費：1,000円 対象：どなたでも

主催/問合せ：フローラルバレエスタジオ (担当：服部)

TEL/FAX: 022-719-8455

Thursday  
17

## アフリカと世界 - Part II ユダ福音書の謎を解く - キリスト教理解の新しい地平

日時：4/17(木) 10:00-12:00

場所：仙台国際センター1F 交流コーナー内研修室A

参加費：700円 対象：どなたでも

主催/問合せ：アフリカセミナーの会 TEL: 022-362-7907

## SIRAメールマガジン会員募集!

登録無料! イベント情報や生活情報が日本語・英語・中国語・韓国語で届きます。登録は、SIRAホームページからどうぞ!

## SIRA情報がFacebookからご欄いただけます!

<https://www.facebook.com/sendai.sira>

Sunday  
27

## 科学技術振興機構 復興促進プログラム 特別企画 シンポジウム「未来を創る 東北の力」 - 科学技術の英知・絆の成果 -

科学技術振興機構(JST)が行ってきた復興促進事業の様々な成果を分かりやすく発表・展示し、これからの復興イノベーションを考えます

日時：4/27(日) 12:00-18:00

場所：仙台国際センター2F レセプションホール桜、大会議室萩

参加費：無料 要事前申込

対象：被災地域の一般、学生、企業や自治体等の方どなたでも

主催/問合せ：独立行政法人 科学技術振興機構

TEL: 022-395-5712 E-mail: fukkou@jst.go.jp

[http://www.jst.go.jp/fukkou/news/e\\_140227\\_01.html](http://www.jst.go.jp/fukkou/news/e_140227_01.html)

## 第7回台南市青少年訪問団 募集!!

仙台市と交流促進協定都市である台湾・台南市より、東日本大震災の復興支援の一環として招待を受け、2012年2月より始まった台南市青少年訪問団。全9回派遣のうち、今回は第7回の団員を募集し

ます。震災で受けた支援に感謝するとともに、仙台の現状を伝え、将来、両市の架け橋になってくれる大学生、専門学生等を募集しています。



期間 8/21(木)~28(木) 7泊8日

訪問地 台湾 台南市・近郊

対象 市内に居住・通学している4/2現在、18~22歳の学生の方(高校生不可)で、事前・事後研修(全4回)に参加



できる方25人程度(選考有)

費用 3万円程度

申込 仙台国際センター、市内学校等で配布する募集要項(SIRA AHPから取出可)で4/21必着

問合せ SIRA TEL:022-265-2480